

製品安全データシート(MSDS)

Data No:0013

作成日2017年2月9日

改定日2017年3月8日

1. 化学物質及び会社情報

製品名(化学名、商品名等) : R, AIR SCRUBBER ASSEMBLY
 製造元 : One Lambda Inc.
 製造元製品コード : —
 商品コード : —

※ 本試薬は、以下製品に含まれるION S5 SEQUENCING REAGENTSの1つです。

製造元製品コード	商品コード
IONS5	OLI-IONS5
NXT-VP1	OLI-NXT-VP1
NXT-VP2	OLI-NXT-VP2
IONCHEF-EXT	OLI-IONCHEF-EXT

本試薬は、サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 ライフテクノロジーズジャパン株式会社の「R, AIR SCRUBBER ASSEMBLY」(製品コード: INS1012840)と同一品です。

製品安全データシート対象物質 : 水酸化ナトリウム ≤4%
 (ION S5 SEQUENCING REAGENTSに上記濃度で含まれる。)
 労働安全衛生法 : 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物
 政令第18条の2別表第9の319

水酸化カルシウム 60-100%
 (ION S5 SEQUENCING REAGENTSに上記濃度で含まれる。)
 労働安全衛生法 : 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物
 政令第18条の2別表第9の319

会社名 : 株式会社 ベリタス
 住所 : 東京都港区浜松町1丁目10-14 住友東新橋ビル3号館5階
 電話番号 : 03-5776-0078
 緊急時の電話番号 : 03-5776-0078
 FAX番号 : 03-5776-0076
 メールアドレス : veritas@veritastk.co.jp
 推奨用途及び使用上の制限 : シークエンシング用のBuffer

【注意】

本試薬は混合物です。混合物としての性状は各々単品とは異なりますが、便宜的に個別の製品安全データシート対象物質の情報を記します。

本データシートはすべての情報を網羅しているわけではありません。従って、記載されている情報は化学物質の安全性の指標としてのみご使用ください。また、記載内容は情報提供を目的としており、当該化学物質の取り扱い上のいかなる保証をなすものではありません

セクション2： 危険有害性の要約

GHS - 分類

注意喚起語

警告



健康危険有害性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2
特定の臓器/全身毒性(単回ばく露)	区分 3

物理的危険有害性

危険有害性でない

危険有害性情報

H315 - 皮膚刺激
 H319 - 強い眼刺激
 H335 - 呼吸器への刺激のおそれ

注意書き

P302 + P352 - 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと
 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること
 P304 + P340 - 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること
 P261 - 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること
 P264 - 取扱後は手をよく洗うこと
 P280 - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を使用すること

健康への潜在的な影響

眼	眼を刺激する。
皮膚	皮膚を刺激する。
吸入	呼吸器系を刺激する。
経口摂取	飲み込むと有害のおそれ。経口摂取すると、胃腸刺激、吐き気、嘔吐、および下痢を引き起こすおそれがある。

特定の影響

発がん影響	なし。
変異原性影響	なし。
生殖毒性	なし。
感作	なし。

標的臓器影響 通常の使用条件下ではない。

セクション3： 組成および成分情報

Component	CAS番号	重量パーセント
水酸化カルシウム 1305-62-0 (60-100)	1305-62-0	60-100
水酸化ナトリウム 1310-73-2 (<4)	1310-73-2	<4

すべての化学物質を注意深く取り扱う。.

セクション4： 応急処置

皮膚接触	直ちに眼を少なくとも15分間水で洗浄すること。汚染された衣類を全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。直ちに医師の手当てを受ける必要がある。
眼との接触	少なくとも15分間、まぶたの裏側まで多量の水で洗うこと。直ちに医師の手当てを受ける必要がある。
経口摂取	直ちに医師または毒物センターに連絡すること。意識のない者には、何も口から与えてはならない。医師の指示がない場合は、無理に吐かせないこと。
吸入	空気の新鮮な場所に移すこと。呼吸していない場合は人工呼吸を行うこと。直ちに医師または毒物センターに連絡すること。
急性症状及び慢性症状の最も重要な徴候症状および作用	
H315 - 皮膚刺激, H319 - 強い眼刺激, H335 - 呼吸器への刺激のおそれ	
医師に対する注意事項	症状に応じて治療すること。

セクション5： 火災時の措置

適切な消火剤	水噴霧、二酸化炭素(CO2)、泡消火剤、粉末消火剤。
消火を行う者のための特別な保護具	自給式呼吸装置および保護服を着用すること。
化学物質により引き起こされる危険有害性	不明

セクション6： 漏出時の措置

個人に対する注意事項	十分換気されているか確認すること。皮膚、眼または衣類との接触を避けること。
浄化方法	個人用保護具を使用すること。 機械的にすくい取り、適切な容器に収容して廃棄すること。
環境に対する注意事項	
必要となる環境上の事前措置はありません。	
詳細情報についてはセクション12を参照のこと。	

セクション7： 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い	常に推奨される個人防護用具を着用してください。取り扱いに関する注意事項は特になし。
保管	乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。適切にラベル表示された容器に保管してください。

セクション8： 暴露防止および個人保護措置

被ばく限度

化学物質名	Japan REL - Ceiling Limits	暴露限界値、生物学的暴露指標
水酸化カルシウム 1305-62-0	なし	なし
水酸化ナトリウム 1310-73-2	2 mg/m ³	なし

工学的制御手段	特に閉め切った場所では十分な換気を確保すること。
----------------	--------------------------

個人用保護具

個人用保護具の必要要件は使用者の施設の危険性評価により、それぞれの施設に特有のものである。

呼吸用保護具	換気が不十分な場合、適切な呼吸保護具を着用する。
手の保護	浸透性のない手袋。
眼の保護	サイドシールド付き安全眼鏡。
皮膚および身体の保護	軽量の保護服。
衛生対策	産業衛生および安全対策規範に従って取り扱うこと。

環境暴露防止

製品が排水路に入らないようにすること。物質が地下水を汚染しないようにする。

セクション9： 物理的及び化学的特性

一般的な情報

形状	固体	
外觀	利用可能な情報はない	
臭い	混合物はテストされていません	
臭いのしきい値	混合物はテストされていません	
沸点 / 沸点範囲	° C データなし	° F データなし
融点/融点範囲	° C データなし	° F データなし
引火点	° C データなし	° F データなし
自然発火温度	° C データなし	° F データなし
Evaporation rate	データなし	
燃焼性(固体、気体)	データなし	
酸化特性	混合物はテストされていません	
水への溶解度	データなし	
爆発上限界	データなし	
爆発下限界	データなし	
n - オクタノール/水分配係数	データなし	
蒸気圧	データなし	
蒸気濃度	データなし	
粘度	混合物はテストされていません	
pH値	データなし	

セクション10： 安定性及び反応性

安定性	通常の条件下で安定.
混触危険物質	利用可能な情報はない.
危険有害性反応の可能性	危険反応は報告されておりません
危険有害な分解生成物	利用可能な情報はない.
重合	通常のプロセスではない.
避けるべき条件	通常のプロセスではない.

セクション11： 有害性情報

急性毒性

化学物質名	LD50 (oral, rat/mouse)	LD50 (dermal, rat/rabbit)	LC50 (inhalation, rat/mouse)
水酸化カルシウム	= 7340 mg/kg (Rat)	データなし	データなし
水酸化ナトリウム	500 mg/kg	1350 mg/kg (Rabbit)	データなし

健康への潜在的な影響

眼	眼を刺激する.
皮膚	皮膚を刺激する.
吸入	呼吸器系を刺激する.
経口摂取	飲み込むと有害のおそれ. 経口摂取すると、胃腸刺激、吐き気、嘔吐、および下痢を引き起こすおそれがある.
発がん影響	なし.
変異原性影響	なし.
生殖毒性	なし.
感作	なし.
標的臓器影響	通常の使用条件下ではない

セクション12：環境影響情報

生態毒性	この製品の環境に与える影響は完全に調査されている。
移動性	利用可能な情報はない。
生物分解	利用可能な情報はない。
生物蓄積	利用可能な情報はない。

セクション13：廃棄上の注意

現地の法規に従って内容物/容器を廃棄すること。

セクション14：輸送上の注意

IATA

正式輸送品目名	輸送規制上、危険とは分類されていない
危険有害性クラス	なし
サブクラス	なし
包装等級	なし
国連番号	none

Environmental hazards なし

セクション15：適用法令

法規制一覧

化学物質名	労働安全衛生法 特定化学物質障害予防規則	労働安全衛生法 変異原性物質 - 新規届出化学物質	労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び有害物	労働安全衛生法 変異原性物質 - 既存化学物質
水酸化カルシウム			名称等を通知すべき危険物及び有害物(1%以下は非該当)	
水酸化ナトリウム	非該当	非該当	名称等を通知すべき危険物及び有害物(1%以下は非該当)	非該当

化学物質名	労働安全衛生法 がん原性に係る指针对象物質	労働安全衛生法 名称等を表示すべき危険物及び有害物	労働安全衛生法 危険物	労働安全衛生法 有機溶剤中毒予防規則	労働安全衛生法 腐食性液体
水酸化ナトリウム	非該当	非該当	非該当	非該当	腐食性液体

化学物質名	化学物質排出把握管理促進法 - 第1種指定化学物質	化学物質排出把握管理促進法 - 第2種指定化学物質	毒物及び劇物取締法
水酸化ナトリウム	非該当	非該当	劇物(5%以下は非該当)

化学物質名	水質汚濁防止法 - 有害物質	水質汚濁防止法 - 指定物質
水酸化ナトリウム	非該当	指定物質

セクション16： その他の情報

15章に特に記載がない場合、本製品は次の法規制には非該当となります。消防法、毒物及び劇物取締法、化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)、労働安全衛生法、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律、化学兵器禁止法、水質汚濁防止法、大気汚染防止法、麻薬および向精神薬取締法、覚せい剤取締法、大麻取締法。

改定理由 (化学物質等)安全性データシートの内容を更新。

Research Use Only. Not for use in diagnostic procedures.

上記情報は、詳細な検索および/または調査によって得られたものであり、推奨する情報は専門家の判断に基づいています。当製品の安全情報データは全ての情報を網羅しているわけではなく、指針としてのみ利用されるものです。全ての原材料および混合物は、危険有害物質である可能性があるため、取扱いには十分な注意を必要とします。使用、容量、および条件は当社の管理対象外であり、当製品の取扱いによるいかなる損害に対しても、当社が責任を負うものではありません。本SDSの情報は、明示保証および商品性の黙示保証を含むいかなる黙示保証をも行うものではありません。

以上